

笑心の郷 だより

令和2年8月号

〒707-0421
美作市川上30-1
多機能型介護ホームえーる
TEL 78-0555
多機能型介護ホームはーと
TEL 78-0558
デイサービスセンターどりーむ
TEL 78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します

頑張り
たいと
思いま
す。



七月七日に七夕会をしました。年に一度、織姫と彦星が出会う日として知られている七夕。今年もどりーむでは、利用者お一人お一人の願いを短冊に書き、職員と一緒に飾り付けをしました。「願いが叶うとええなあ」と笑顔あり。「元気でどりーむに来ることが出来ますように。」との嬉しい言葉もあり、ありがたく身の引き締まる思いを強く感じました。また、各自で細かく切ったゼリーをあんこにつけてあじさいのお菓子作りを体験して頂き、涼しげな夏にぴったりのおやつも出来ました。

えーる



どりーむ



7月18・20日と七夕会の行事を行いました。七夕ということでみんなで飾りを作ったり、こよりを作ったり、短冊にいろいろなお願い事を書いていただきました。当日は職員による七夕の由来を聞いたり、七夕クイズで盛り上がりました。昔は、七夕の笹を川に流したりしていたものですが、今は環境問題もありできなくなりました。子供の頃と大きく変わってきたと利用者の皆さん、職員も当時の事を思い出しながら、お話をしました。



その後は、職員手作りのフルーツ入り牛乳寒天を美味しくいただきました。おやつを食べた後も、七夕にちなんでたくさんの星や、中には魚も入っていましたが、星釣りゲームなどをして、楽しい時間を過ごすことが出来てよかったです。職員も毎日のレクリエーション、毎月の行事を考えていますが、利用者の皆さんが喜んでいただけるように、これからも頑張っていきたいと思えます。



その後は紅白チーム対抗戦で、スイカボールサッカーです。新聞紙の棒でスイカのピーチボールを送るゲームですが、なかなかゴールにボールを運ぶことが出来ず、身を乗り出す方もいたり、自然にかけ声も出て楽しまりました。最後は、職員によるハンドベル演奏でゆったりした時間を過ごされました。

七月十四日にお楽しみ会をしました。さあ、暑い夏の到来です。と言いたいところですが、今年も例年と違い梅雨が長引くとの事です。お天気はすっきりしません。シメシメした梅雨に負けず元気に過ごしてもらおうと「スイカ割り」に挑戦して頂きました。目にはいろいろな目を書いた物で目隠ししてもらい、愛くるしい顔に大変身している方やキョトンとした顔に変身している方、「恥ずかしいわ〜」なんて言っておられました。いざ竹の棒を持つと容赦なく振り上げ、おもいきり振り下ろす。こちらの思惑と違い良い感じに当たるのです。腰のふらつきもなく、まるで鍬を振り上げているかと錯覚するかのようでした。



七月七日と十日、はーとでは七夕祭りを行いました。二週間ほど前より利用者の皆さんに書いていただいた短冊がゆれる笹も飾り付けてあります。「健康で過ごせますように」や、「家族が幸せでありますように」などなど想いの詰まった短冊でいっぱいです。今年は毎年恒例の流しそらめんは残念ながら中止し昼食にそらめんランチを出していただきました。やっぱり夏はそうめんですね。皆さん美味しいと大変喜んで下さっていました。そして午後からはパタパタ星飛ばしゲームを二チームに分かれて行いました。うちわを使い机に並べた星型の紙を輪の中に飛ばして入れるゲームです。うちわを強く扇ぎ過ぎると机から落ちてしまいますし、弱くても星が動かないため割と難しいようです。人数合わせに職員も参加し、本気で勝ちにいけます。皆さん勝負がかかると本当に真剣です。その後、職員手作りのゼリーをいただきました。最後は七夕にちなんだクイズを楽しみました。知らない事もたくさんあり勉強になった問題ばかりでした。

はーと

今月のお食事

7月21日は土用の丑の日でうなぎを頂きました。土用の丑の日は年4回ありますが、うなぎを食べるのは夏だけだそうです。その他に夏野菜の田楽、春雨サラダ、フルーツで、暑い夏を乗り切ってもらうために作りました。

